

3 派遣研修：自治大学校

※実施日及び科目は変更になる場合があります。

第1部課程

目 的	県の中核を担っていく職員として必要な政策形成能力及び行政経営能力を修得するとともに、公務員としての使命感及び管理者意識の涵養を図る。
実 施 日	第146期：令和8年 5月13日（水）～令和8年9月18日（金） 第147期：令和8年10月16日（金）～令和8年3月 3日（水） ※上記期間中には休校日を含む。
対 象 者	知事の推薦する職員（計画人数：2人）
主 な 科 目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 講義課目（法制課目、公共政策課目、行政経営課目 等） ➤ 演習課目（政策立案演習、条例立案演習、ディベート型演習 等） ※eラーニングによる法制課目（行政法、民法 等）の事前履修があります。

第1部・第2部特別課程

目 的	長期間の宿泊研修に参加することが難しい女性職員を対象に、比較的短期間で県の中核を担っていく職員として必要な政策形成能力及び行政経営能力を修得するとともに、公務員としての使命感及び管理者意識の涵養を図る。
実 施 日	第52期：令和9年1月29日（金）～2月26日（金）
対 象 者	知事の推薦する職員（計画人数：1人）
主 な 科 目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 講義課目（公共政策課目、行政経営課目 等） ➤ 演習課目（事例演習、ディベート型演習、特定政策課題レポート） ※eラーニングによる法制課目（行政法、民法 等）の事前履修があります。

4 派遣研修：東北自治研修所

※実施日及び内容は変更になる場合があります。

主任級職員研修

目的	若手職員の政策形成能力の向上に重点を置き、客観的事実やデータに基づく、政策形成のプロセスを学ぶ。		
実施日	第14回：令和8年6月22日（月）～7月17日（金） 【各4週間】		
対象者	主査級以下（計画人数：2人）※原則25歳以上35歳未満の職員		
必修選択制対象	前期A：※	前期B：※	後期：※
主な科目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 基本科目（地方自治法、政策形成能力開発、コミュニケーション・プレゼンテーション） ➤ 演習科目（政策法務、少子・高齢社会の政策戦略、地域経済活性化、地域経済分析システム（RESAS）等） ➤ 講話（自治体職員 等） 		
備考	※対象要件を満たす場合は該当する		

中堅職員研修

目的	実効性のある行政運営を担うための基礎となる法務能力、根拠に基づく政策立案能力、組織を的確に運営するマネジメント能力等の向上を図る。		
実施日	第218回：令和8年 8月26日（水）～10月 8日（木） 第219回：令和8年10月14日（水）～11月26日（木） 【各6週間】		
対象者	主任主査級以下（計画人数：2人）※原則30歳以上41歳未満の職員		
必修選択制対象	前期A：※	前期B：※	後期：※
主な科目	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 法律（行政法、民法、ゼミナール） ➤ 政策戦略（持続可能な地域社会への政策戦略、政策法務 等） ➤ 能力開発等（政策形成能力開発、マネジメント総論、危機管理、コミュニケーション 等） 		
備考	※対象要件を満たす場合は該当する		

【管理・監督職研修】説明力・表現力向上コース

目 的	議会や委員会での「答弁」を想定した管理・監督職向けの実践研修で、プレゼンテーション能力及び議会对応力の向上を図る。		
実 施 日	令和8年7月8日（水）～9日（木）		【1泊2日】
対 象 者	総括課長補佐級以上（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：×
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 管理・監督職に求められるプレゼンテーション能力 ➢ 議会・委員会对応のポイントと心得 ➢ 模擬答弁演習 		
備 考			

【管理・監督職研修】女性リーダーコース

目 的	女性管理職（候補）のマネジメント能力及び論理的思考、コミュニケーションスキル等の向上を図る。		
実 施 日	令和8年10月1日（木）～2日（金）		【1泊2日】
対 象 者	主任主査級以上（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：×
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 自己分析 ➢ 女性リーダーの役割と必要なスキル ➢ リーダーシップ、マネジメント、意思決定、論理的な合意形成、部下育成 等 		
備 考			

【管理・監督職研修】危機管理コース

目 的	行政現場の危機管理に関する基本的な枠組み、手法及び考え方を確認した上で、実際に想定される個々のリスク（自然災害・施設内事故等）について、イメージトレーニング及びミニ訓練を通じて学び、危機管理能力の向上を図る。		
実 施 日	令和8年10月29日（木）～30日（金）		【1泊2日】
対 象 者	班長級以上（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：×
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 危機管理の基本 ➢ 自然災害に関する危機管理 ➢ 施設内事故と危機管理 ➢ 初動対応能力の強化 ➢ 職員の不祥事とコンプライアンス ➢ 地方分権・内部統制時代のリスク管理 		
備 考	「マスメディア対応コース」と合わせて受講すると効果的です。		

【管理・監督職研修】公務員のための人材マネジメントコース

目 的	公務組織の生産性を向上させるための人材マネジメント能力の向上を図る。		
実 施 日	令和8年11月12日（木）～13日（金）		【1泊2日】
対 象 者	総括課長補佐級以上（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：×
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 人材マネジメントの実践 ➤ 定年年齢の引き上げ、ジョブ型雇用等の近年の公務員の働き方の変化に対応する人材マネジメントに関する講義、演習 		
備 考			

【管理・監督職研修】マスメディア対応コース

目 的	危機発生時に管理・監督職員に要求される適切なマスコミ対応を学ぶ。		
実 施 日	令和9年1月14日（木）～15日（金）		【1泊2日】
対 象 者	班長級以上（計画人数：4人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：×
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 緊急時のマスコミ対応 ➤ 記者会見の基礎知識と効果 ➤ メディア対応の準備 ➤ 模擬記者会見演習 		
備 考	「危機管理コース」と合わせて受講すると効果的です。		

【指導者養成研修】接遇研修指導者養成研修

目 的	模擬講義等を通じて、接遇指導者に必要な「理論」や「指導法」を学ぶ。		
実 施 日	令和8年5月20日（水）～22日（金）		【2泊3日】
対 象 者	主査級以上（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 公務における接遇 ➤ マナーとコミュニケーション ➤ 面接対応、電話対応 ➤ クレーム対応 ➤ よりよい接遇を目指して ➤ 変革する地方行政とこれからの住民（利用者）サービス ➤ 講義演習 		
備 考			

【指導者養成研修】研修企画者養成研修

目 的	研修担当者に必要な「研修用語」や「技法」等の基本から、効果的な「カリキュラム編成」、「研修運営」を講義と実習から学ぶ。		
実 施 日	令和8年7月15日（水）～16日（木）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 研修企画・運営者としての役割 ➤ 人材育成最前線・最新用語 ➤ 研修の企画と立案の基本 ➤ 研修カリキュラム作成実習 		
備 考	「研修講師養成研修」と合わせて受講すると効果的です。		

【指導者養成研修】研修講師養成研修

目 的	内部講師を担当する際の話す技術、レクチャー作成技術、講義におけるコミュニケーションの原則、インストラクション技術等について講義と実習から学ぶ。		
実 施 日	令和8年7月16日（木）～17日（金）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 内部講師の基本姿勢 ➤ インストラクションスキル ➤ 模擬講義演習 ➤ レクチャー、カリキュラム作成 ➤ プレゼンテーションスキル 		
備 考	「研修企画者養成研修」と合わせて受講すると効果的です。		

【指導者養成研修】公務員倫理指導者養成研修

目 的	高い倫理感に基づく公務運営を目指して、人事院が開発した研修により、住民の信頼を確保する行動の理解、職場内研修の指導技法を修得する。		
実 施 日	令和8年6月16日（火）～18日（木）		【2泊3日】
対 象 者	主任主査級以上（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：×
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 倫理とは ➤ 公務員に求められる規律 ➤ 望ましい職場風土の形成 ➤ 公務員に求められる倫理 ➤ 実際の場面で ➤ 講義演習 		
備 考	日程変更の可能性があります。		

【指導者養成研修】ハラスメント防止指導者養成研修

目 的	ハラスメント（パワハラ・セクハラ）の基礎知識、ハラスメントにならないコミュニケーション及び相談員スキル等を学ぶ。		
実 施 日	令和8年7月2日（木）～3日（金）		【1泊2日】
対 象 者	主任主査級以上（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：×	前期 B：×	後期：×
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ハラスメントの現状と管理職の役割 ➤ パワハラの実状と防止対策 ➤ ハラスメントにしないコミュニケーション ➤ ハラスメント相談のスキルの強化 ➤ セクハラの実状 ➤ パワハラへの対応 		
備 考			

【法務・政策研修】改正民法研修（債権関係）

目 的	民法改正に伴う改正点を理解し、職務遂行能力の向上を図る。		
実 施 日	令和8年6月4日（木）～5日（金）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 債権関係に関する改正の概要と変更点 ➤ 自治体業務への影響、対応、留意点 		
備 考	別途オンライン聴講を実施予定です。 「債権関係」と「相続関係」を隔年で実施しています。		

【法務・政策研修】行政法研修

目 的	自治体職員にとって必要不可欠な行政法の解釈・運用に関する基礎的な理解を深め、職務遂行能力の向上を図る。		
実 施 日	令和8年7月22日（水）～23日（木）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 行政処分・行政指導の違いの理解 ➤ 行政手続の正しい理解 ➤ 許可、認可、届出等の用語の正しい理解 		
備 考	別途オンライン聴講を実施予定です。		

【法務・政策研修】根拠に基づく政策立案研修

目 的	人口減少・少子高齢が及ぼす社会課題解決に向けた根拠に基づく政策立案（EBPM）能力の向上を図る。		
実 施 日	令和8年7月30日（木）～7月31日（金）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	➤ 政策立案のプロセス、留意点、手法に関する講義、事例紹介、グループ演習		
備 考			

【法務・政策研修】自治体職員のための予防・訴訟法務研修

目 的	法の解釈・運用の正しい理解による法的紛争予防と訴訟の基本的な考え方の理解を図る。		
実 施 日	令和8年8月27日（木）～28日（金）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	➤ 基本的な法の解釈・運用 ➤ 予防法務の実践（法的三段論法思考）及び事例演習 ➤ 訴訟の基本等に関する講義、演習		
備 考			

【法務・政策研修】政策形成のためのデータ分析研修

目 的	EBPMに向け、政策立案に活用するための情報収集、データ分析に関する基礎スキルの修得を図る。		
実 施 日	令和8年11月5日（木）～6日（金）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：3人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	➤ EBPMと情報収集、情報活用、情報分析（相関係数、回帰分析など）に関する講義、演習		
備 考			

【行政課題研修】風水害を想定した災害対応研修

目 的	近年増加している風水害について、防災・減災、発災時及び復旧・復興時における自治体の総合的な対応を講義及びワークショップから学ぶ。		
実 施 日	令和8年5月26日（火）～28日（木）		【2泊3日】
対 象 者	全階層（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 国の役割と自治体の役割 ➤ 災害業務の官民の連携 ➤ 土砂災害の予測と評価 ➤ 被災自治体の経験を聞く・学ぶ ➤ 災害時の行政活動の業務継続 ➤ 気象、降雨関係 ➤ 災害廃棄物について 		
備 考			

【行政課題研修】人口減少下の地域経営研修 ～地域の持続可能性問題の理解と解決～

目 的	人口が減少している地域であっても、人口以外の新たな指標（強み）で地域を活性化する政策について、経済学の切り口で考え方と手法を学ぶ。また、民間企業の社員を受講者に迎えることで、発想の転換と実効性確保を意識させる。		
実 施 日	令和8年8月19日（水）～21日（金）		【2泊3日】
対 象 者	全階層（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域を見る人口以外の視点及び国の施策に関する講義 ➤ モデル町村による活性化政策の立案演習 ➤ 発表、講評等 		
備 考	民間企業の社員も受講する予定です。		

【行政課題研修】地域経済のための観光戦略研修

～住んでよし、訪れてよし、稼いでよしの観光まちづくり～

目 的	地域経済を活性化する手段の一つとして期待される観光振興に関して、インバウンドの効果を地域に取り込んでいくための方法や、地域独自の誘客戦略を踏まえた観光戦略を立案するポイントについて学ぶ。		
実 施 日	令和8年6月10日（水）～11日（木）		【1泊2日】
対 象 者	全階層（計画人数：5人）		
必修選択制対象	前期 A：○	前期 B：○	後期：○
主 な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ➤ インバウンドの戦略的な取組による地域経済の活性化 ➤ 自治体及びDMO（観光協会）における観光戦略の課題（情報発信・インフラ整備等） ➤ デジタル・マーケティングとトラベルトレードによる誘客の進め方 ➤ 宿泊税について ➤ 観光資源（コンテンツ）の特徴と地域の個性づくり 		
備 考			